

## 「パートナーシップ構築宣言」

当金庫は、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築する為、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

### 1. サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を越えた新たな連携

直接の取引先を通じてその先の取引先に働きかける（「Tier N」から「Tier N+1」へ）ことにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を超えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。その際、災害時等の事業継続や働き方改革の観点から、取引先のテレワーク導入やBCP（事業継続計画）策定の助言等の支援も進めます。

(個別項目)

#### a. 事業承継・M&A

顧客の事業承継問題に真摯に取り組み、地域経済の維持・発展の支援を行います。その為に訪問等による個別相談、セミナー等の開催、取り組みに必要な人材育成を行います。また、税理士等の専門家やM&A専門業者とも連携し、顧客に伴走した事業承継支援を行います。

#### b. ビジネスマッチング

顧客から「売りたい情報」「買いたい情報」を本部で一元管理し、顧客の販路拡大支援を行います。ビジネスマッチングフェアの開催や商談会、交流会を開催（後援含む）を行います。

#### c. 人材マッチング

外部人材紹介業者と連携し、顧客の必要とする人材のマッチングを行います。

地域の大学と連携し当庫顧客との合同企業説明会を開催、地元の学生に地元の企業で働くことができる場の提供します。

#### d. 地方公共団体及び各種行政機関・大学との連携強化

北摂7市1町で「北摂広域市町村産業振興連携会議」を結成し、各市町の垣根を越えた北摂地域の問題・課題の解決に取り組みます。

地元の大学と連携し産学連携相談を強化、顧客の課題解決に向けた支援を行います。

### 2. その他

当金庫は、協同組織金融機関として地域における信頼感をさらに高め、「いい金庫」と言われる信用金庫を目指します。

地元に密着し地域経済の発展の為、顧客本位の業務運営に取り組みます。事業性評価に取り組むため、職員の目利き力を向上し、常に顧客に寄り添った伴走型支援を行います。

きたしん塾や土曜講座の開校、階層別研修やホスピタリティ研修の実施、国家資格取得支援制度を創設し、地域に貢献できる人材の育成を推進します。

・役職員が『良い金庫』と言える金庫

・お客様から『良い金庫』と言って頂ける金庫

・地域社会から『良い金庫』と言って頂ける金庫 を目指します。

2022年2月22日

北おおさか信用金庫

理事長 須戸 裕治